

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第4会場

9月7日(土) 11:15~11:45

29. 研究-5

座長：井上 誠（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O29-1	こいずみ かずや 小出水 和也	福岡リハビリテーション 病院リハビリテーション 部	言語聴覚士	バルーン式舌圧測定器による最大舌圧と知覚的要素の関連性の検討
O29-2	演題取り下げ			
O29-3	こぶち りゅういちろう 小淵 隆一郎	大阪歯科大学大学院歯学 研究科高齢者歯科学	歯科医師	高齢者の全身性サルコペニアと口腔サルコペニアとの関連性の検討

9月7日(土) 14:20~15:00

30. 地域リハ・在宅-2

座長：飯田 良平（鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O30-1	たけうち ゆき 竹内 由紀	川崎幸病院	看護師・保健師	摂食・嚥下障害看護認定看護師による退院後訪問指導の有効性を認めた1症例
O30-2	さいとう あさみ 齋藤 麻美	公立岩瀬病院口腔ケア・ 嚥下センター	言語聴覚士	公立岩瀬病院における嚥下教育入院の試み
O30-3	なかがわ くみこ 中川 久美子	訪問看護ステーションド クターゴン	作業療法士	在宅における経口摂取維持のための家族に対するOTとしての関わり―老老介護の家族指導の難しさ―
O30-4	もりした もとよし 森下 元賀	吉備国際大学保健医療福 祉学部理学療法学科	理学療法士	地域在住高齢者の地域活動が口腔、嚥下機能に及ぼす影響

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第5会場

9月7日(土) 10:35~11:45

31. 治療-1

座長：香取 幸夫（東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O31-1	いそのちかはる 磯野 千春	近畿大学病院リハビリテーション部	言語聴覚士	パーキンソン病におけるロチゴチンパッチ療法およびL-DOPAの嚥下機能改善効果
O31-2	ひらたあや 平田 文	国際医療福祉大学保健医療学部言語聴覚学科	言語聴覚士	嚥下外来で栄養摂取方法の確立に難渋した食道癌術後の嚥下障害例
O31-3	こばやしなみこ 小林 奈美子	福井大学医学部附属病院リハビリテーション部	言語聴覚士	胃瘻造設により経口摂取に対する心理的不安が軽減し3食経口摂取に至った薬剤誘発性咽頭ジストニアの1例
O31-4	おおたりょう 太田 亮	JCHO北海道病院耳鼻咽喉科	医師	混合性喉頭麻痺により嚥下障害を呈した5例の検討
O31-5	たちばなひろあき 立花 広明	名古屋市立西部医療センターリハビリテーション科	言語聴覚士	陽子線治療センターでの外来リハビリテーションの試み 第2報
O31-6	むらかみ たつお 村上 達郎	吉備高原医療リハビリテーションセンター中央リハビリテーション部	言語聴覚士	頸部可動域制限が嚥下障害の一因と考えられる慢性期頸髄損傷者の一例
O31-7	おぎのあきこ 荻野 亜希子	東京大学医学部附属病院リハビリテーション部	言語聴覚士	頭頸部がんに対する化学放射線療法に伴う摂食嚥下障害：予防的介入前後の摂食嚥下機能と摂食状況の変化

9月7日(土) 14:20~15:00

32. 治療-2

座長：戸田 芙美（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学I講座）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O32-1	みやざきあきこ 宮崎 彰子	川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター	言語聴覚士	当院における摂食嚥下障害患者の動向—経口・経管併用群の特徴—
O32-2	しのはらけんた 篠原 健太	伊勢原協同病院リハビリテーション室	作業療法士	誤嚥性肺炎患者における早期経口開始が在院日数短縮をもたらす効果
O32-3	ふくまかずき 福間 一樹	国立循環器病研究センター脳神経内科	医師	脳卒中急性期における嚥下障害のパラダイムシフト
O32-4	たにりょう 谷 領	定山溪病院リハビリテーション部	言語聴覚士	当院サクシオンサポートチーム（SST）の活動と今後の課題

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第6会場

9月7日(土) 9:40~10:40

33. 診断・評価-8

座長：鈴木 英二 (埼玉杉戸診療所リハビリテーション科)

演題番号	演者	所属	職種	演題
O33-1	おおいし えみ 大石 恵生	みやぎ県南中核病院リハビリテーション部	言語聴覚士	縊頸後に嚥下障害のみが遷延した症例
O33-2	こじま かずひろ 小島 一宏	国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハビリテーション科	言語聴覚士	重度球麻痺を呈した延髄外側・橋の中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する評価的介入
O33-3	たけたに まさお 竹谷 剛生	熊本機能病院総合リハビリテーション部言語聴覚療法課	言語聴覚士	発症後105日を経過した重度ワレンベルグ症例の経口摂取までの経過
O33-4	なす まゆみ 那須 真由美	熊本赤十字病院リハビリテーション科	言語聴覚士	急性期病院の摂食嚥下評価と介入—摂食嚥下障害を主訴としない疾患における「摂食嚥下コンサルト」の効果—
O33-5	たいら けんきちろう 平 憲吉郎	山陰労災病院耳鼻咽喉科	医師	多職種参加による嚥下造影検査の有効性
O33-6	かさばら けん 笠原 健	佐野厚生総合病院耳鼻咽喉科	医師	嚥下機能改善手術を施行した症例のKTバランスチャートの特徴

9月7日(土) 10:45~11:45

34. 診断・評価-10

座長：渡邊 哲 (愛知学院大学歯学部顎顔面外科学講座)

演題番号	演者	所属	職種	演題
O34-1	こやま さとし 小山 哲史	鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野	医師	頭頸部癌化学放射線療法に伴う急性期嚥下障害
O34-2	うちやま さき 内山 紗希	南東北福島病院神経心理科	言語聴覚士	回復期入院中の嚥下障害悪化患者に対し完全側臥位法が奏功し退院後も継続した嚥下診察ができていた1例
O34-3	すがぬま ひろし 菅沼 宏之	札幌東徳洲会病院	医師	嚥下障害者のVFで観察された嚥下の喉頭挙上運動中に出現した食道入口部の狭窄について
O34-4	あらい のぶゆき 新井 伸征	川崎医科大学リハビリテーション医学教室	医師	新たな嚥下機能評価法の展望—症例報告を通して—
O34-5	いけざわ まき 池澤 真紀	国立病院機構東埼玉病院リハビリテーション科	言語聴覚士	40歳以上のデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者における嚥下機能と関連事象について
O34-6	すずき よしき 鈴木 佳樹	岩手大学大学院総合科学研究科バイオ・ロボティクス分野	学生・大学院生	バルーンアクチュエータを用いた舌の知覚特性評価

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第6会場

9月7日(土) 13:15~14:05

35. 診断・評価-11

座長：依田 光正 (昭和大学医学部リハビリテーション医学講座)

演題番号	演者	所属	職種	演題
O35-1	よしまつ ゆき 吉松 由貴	飯塚病院呼吸器内科	医師	肺炎を契機に、誤嚥の原因疾患が新たに診断された症例の検討
O35-2	おおむら ゆりか 大村 由莉香	岩手大学大学院総合科学研究科バイオ・ロボティクス分野	学生・大学院生	多チャンネル咽喉マイクを用いた嚥下パターン分類
O35-3	あべ みつき 阿部 貢己	岩手大学大学院総合科学研究科バイオ・ロボティクス分野	学生・大学院生	3次元舌力測定装置を用いた舌機能の評価
O35-4	なかがわ かずはる 中川 量晴	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野	歯科医師	頰椎症性筋萎縮症に対する前方除圧固定術前後における嚥下機能の運動学的解析
O35-5	さかい かつひこ 酒井 克彦	東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学講座	歯科医師	急性期脳卒中患者における摂食嚥下機能と側頭筋萎縮の関連性の検討

9月7日(土) 14:10~15:00

36. 診断・評価-12

座長：小西 正訓 (中村記念病院)

演題番号	演者	所属	職種	演題
O36-1	はしもと ひろき 橋本 広季	たんぼぼ歯科	歯科医師	高解像度マノメトリーを用いた日本摂食嚥下リハ学会嚥下調整食分類2013に対する嚥下動態の定量的評価
O36-2	きむら まさのり 木村 将典	高崎総合医療センターNST	歯科医師	誤嚥性肺炎による入院患者の兵頭・駒ヶ根スコアを用いた経口摂取可否の予後予測
O36-3	しみず きょうこ 清水 享子	大阪大学歯学部附属病院顎口腔機能治療部	歯科医師	拡張型心筋症の補助人工心臓交換後に嚥下障害を発症した一例
O36-4	はせがわ ようこ 長谷川 陽子	新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野	歯科医師	高齢者における口腔内残留薬物予防のための基礎調査
O36-5	よしだ なおせ 吉田 楓萌	介護老人保健施設ゆうとびあ	理学療法士	介護老人保健施設における舌圧とオーラルディアドコキネシスに関する因子の検討

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第7会場

9月7日(土) 9:40~10:40

37. 診断・評価-9

座長：小野木 啓子（藤田医科大学病院リハビリテーション科）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O37-1	ふじた しょうこ 藤田 祥子	藤田医科大学病院リハビリテーション部	言語聴覚士	遷延性意識障害者の摂食嚥下障害—嚥下造影画像を用いた分析—
O37-2	いのうえ とうた 井上 登太	みえ呼吸嚥下リハビリクリニック	医師	当院看取り症例における、誤嚥性肺炎罹患回数に関する因子の考察
O37-3	いいだ ゆき 飯田 有紀	北海道大学リハビリテーション科	医師	パーキンソン病咽頭感覚低下例における運動機能と嚥下能力の関係
O37-4	あきの みちこ 浅野 路子	豊田地域医療センターリハビリテーション科	言語聴覚士	脳幹梗塞による球麻痺の嚥下動態の検討：VF-pharyngeal air spaceを用いた咽頭収縮指標について
O37-5	きみひら ろうな 公平 瑠奈	国立循環器病研究センター脳神経内科	医師	脳幹出血患者における嚥下機能予後規定因子の検討
O37-6	くぼ みちや 久保 道也	富山県済生会富山病院脳卒中センター脳神経外科	医師	嚥下障害を呈した延髄外側梗塞例の微小血管評価—椎骨動脈解離病変と動脈硬化性閉塞病変の違い—

9月7日(土) 10:45~11:45

38. 外科治療-1

座長：谷合 信一（防衛医科大学耳鼻咽喉科学講座）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O38-1	こばやし さおり 小林 沙織	公立松任石川中央病院リハビリテーション室	言語聴覚士	嚥下機能改善手術後、顎突出嚥下は定着しなかったが、自己流の嚥下法を獲得し食べる楽しみを取り戻した症例
O38-2	つだ こうた 津田 豪太	聖隷佐倉市民病院耳鼻咽喉科	医師	誤嚥防止手術の適応 医の倫理と臨床
O38-3	ねもと れい 根本 玲	京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学	医師	強直性脊椎骨増殖症による嚥下障害に対し嚥下機能改善手術とリハビリテーション治療を行った1例
O38-4	ないで みき 名出 美紀	さぬき市民病院リハビリテーション技術科	言語聴覚士	当院における誤嚥防止術施行例へのST訓練内容の検討
O38-5	はが ゆうこ 芳賀 裕子	星総合病院リハビリテーション科	言語聴覚士	誤嚥防止術を行った2症例を通して得た一考察
O38-6	かとう けんご 加藤 健吾	東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科	医師	筋萎縮性側索硬化症に対し喉頭中央部切除を施行した12例の報告

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第9会場

9月7日(土) 11:10~11:40

39. 研究-6

座長：鄭 漢忠（北海道大学歯学部口腔病態学講座口腔顎顔面外科学）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O39-1	おおた きくお 太田 喜久夫	藤田医科大学医学部口 ボット技術活用地域リハ ビリ医学	医師	上喉頭神経干渉波刺激の効果検証の試み
O39-2	こだま しょうへい 児玉 匠平	新潟大学大学院包括歯科 補綴学分野	歯科医師	とろみ水嚥下時の舌運動と舌圧発現様相と の関係
O39-3	り まさいち 李 昌一	神奈川歯科大学大学院横 須賀湘南地域災害医療歯 科学研究センター・酸化 ストレス/ESR研究室	歯科医師	電子スピン共鳴（ESR）法による唾液抗酸 化能評価臨床応用による新規摂食嚥下障害 検査法の開発

9月7日(土) 13:15~13:45

40. 食事・栄養-11

座長：布田 美貴子（東北大学病院栄養管理室）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O40-1	かたやま たまみ 片山 珠美	南大阪小児リハビリテー ション病院小児科	医師	発達期摂食嚥下障害児（者）のための嚥下 調整食分類2018に基づく食事形態調整の試 み
O40-2	にしむら かおり 西村 圭織	老人保健施設あすなろ	管理栄養士・ 栄養士	通所リハビリの高齢者における栄養状態と 口腔機能およびサルコペニアとの関連
O40-3	しみず あきお 清水 昭雄	浜松市リハビリテーショ ン病院栄養管理室	管理栄養士・ 栄養士	高齢肺炎患者における施設間の嚥下調整食 段階数が嚥下能力および栄養状態に及ぼす 影響

一般演題 口演発表 9月7日（土） 第9会場

9月7日（土） 14:10～14:50

41. 地域リハ・在宅-3

座長：堀 一浩（新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O41-1	せきやみのり 関谷 みのり	初台リハビリテーション病院	言語聴覚士	地域連携における訪問言語聴覚士の役割— 重度嚥下障害を伴うパーキンソン病の一例 を通して—
O41-2	ほんまひさえ 本間 久恵	愛仁歯科医院	歯科衛生士	歯科衛生士居宅療養管理指導を利用した言 葉の記録の試み—ACPの一步として思い を共有するために—
O41-3	にしやまこういちろう 西山 耕一郎	西山耳鼻咽喉科医院・東 海大学・横浜嚥下障害症 例検討会	医師	当院嚥下外来の検討
O41-4	こいけじょうじ 小池 丈司	昭和大学スペシャルニー ズ口腔医学講座口腔リハ ビリテーション医学部門	歯科医師	バルーン拡張訓練および施設看護師との緊 密な連携により経口摂取可能となった訪問 診療患者の1例

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第10会場

9月7日(土) 8:00~8:50

42. 食事・栄養-7

座長：熊谷 直子（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター栄養部）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O42-1	なかがわ しょうた 中川 翔太	鶴田病院	理学療法士	食道癌術後晩期に嚥下障害を呈した患者への嚥下理学療法の実践
O42-2	たきもと やすし 滝本 康士	公立長生病院	看護師・保健師	高齢者の食行動におけるBGMのテンポによる影響
O42-3	いとう ようこ 伊藤 陽子	大妻女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程	管理栄養士・栄養士	歯科医院外来患者における栄養関連ニーズ調査
O42-4	すずき えみ 鈴木 絵美	介護老人保健施設ハートケア湘南・芦名リハビリテーション科	言語聴覚士	ハートケア湘南・芦名における個別対応カードを使用した食事環境設定統一の取り組みについて
O42-5	はぎま としき 挟間 俊希	皆生ピースポート	理学療法士	経口摂取能力とピンチ力・認知機能の関連性の検討

9月7日(土) 8:55~9:35

43. 食事・栄養-8

座長：清水 昭雄（浜松市リハビリテーション病院栄養管理室）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O43-1	うえむら ほのか 植村 ほのか	東京都健康長寿医療センター	言語聴覚士	上部消化管内視鏡術後に摂食嚥下障害を来し、経口摂取完全移行まで難渋した認知症の一例
O43-2	さじき まほ 棧敷 真帆	稲次病院リハビリテーション部	言語聴覚士	情報共有カード導入の取り組み—職員全員が同じ方法で食事介助できる環境づくり—
O43-3	こまつ ともこ 小松 知子	神奈川歯科大学大学院全身管理医歯学講座障害者歯科学分野	歯科医師	オーラルフレイル予防を目指した魚肉ペプチドの新規嚥下食機能食品開発へのトランスレーショナルリサーチ
O43-4	なかじま ゆか 中島 裕香	鶴川記念病院栄養科	管理栄養士・栄養士	嚥下ピラミットに沿った食形態の見直し

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第10会場

9月7日(土) 9:50~10:40

44. 食事・栄養-9

座長：竹市 美加（訪問看護ステーションたべる）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O44-1	あべ ゆり 阿部 由利	特別養護老人ホーム寿康園	管理栄養士・ 栄養士	特別養護老人ホームにおける多職種連携による経口移行への取り組み
O44-2	しのだ まみ 篠田 真美	介護老人保健施設ローズウッド国分	管理栄養士・ 栄養士	認知症入所者における食行動障害への対応—「早食い」及び「盗食」行為に対して工夫した2例—
O44-3	まつの さおり 松野 さおり	武蔵野赤十字病院栄養課	管理栄養士・ 栄養士	嚥下食調理従事者の意識度調査
O44-4	みぞぐち ゆか 溝口 由佳	藤田医科大学七栗記念病院食養課	管理栄養士・ 栄養士	学会分類コード4の嚥下調整食と当院の新しい嚥下調整食の関係
O44-5	はら としこ 原 敏子	八尾総合病院栄養科	管理栄養士・ 栄養士	超高齢誤嚥性肺炎患者において早期経腸栄養介入が有効であったと思われた3例

9月7日(土) 10:45~11:35

45. 食事・栄養-10

座長：角町 正勝（角町歯科医院）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O45-1	まつうら ひろたか 松浦 広昂	豊田地域医療センターリハビリテーション科	医師	経口摂取のない人における胃泡の有無の調査
O45-2	ますだ けい 増田 けい	平成病院リハビリテーション科	言語聴覚士	慢性期頰椎疾患の食事摂取量に対する嚥下補助パッドの影響—シングルケースデザインを用いた検証—
O45-3	なご あきこ 名古 亜貴子	介護老人保健施設ハートケア湘南・芦名栄養科	管理栄養士・ 栄養士	多職種協働にて摂食機能改善し在宅復帰した症例—嚥下障害でも在宅で過ごしたい！在宅をあきらめない—
O45-4	なんと ともき 南都 智紀	兵庫医科大学病院リハビリテーション部	言語聴覚士	食材のみで粘度を調整した嚥下調整食の開発（第一報）—簡易粘度計、クリープメータによる検討—
O45-5	しげもと しんべい 重本 心平	会津中央病院歯科口腔外科	歯科医師	総合病院入院中患者における栄養状態と口腔咽頭機能および食事形態との関連について

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第10会場

9月7日(土) 13:15~14:05

46. 食事・栄養-12

座長：岩佐 康行（原土井病院歯科／摂食・栄養支援部）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O46-1	すなば ゆうこ 砂場 優子	輝山会記念病院総合リハビリテーションセンター	言語聴覚士	当院回復期病棟において摂食嚥下障害を呈した運動器疾患患者の調査
O46-2	かとう じょうじ 加藤 譲司	輝山会記念総合リハビリテーションセンター	医師	当院の経腸栄養患者の動向について
O46-3	ながせ まり 長瀬 まり	旭川赤十字病院医療技術 部栄養課	管理栄養士・ 栄養士	地域医療支援病院から共通言語でつなげる 栄養管理—第2報—
O46-4	かさい ゆきな 笠井 由季菜	手稲仁仁会病院栄養部	管理栄養士・ 栄養士	摂食機能療法におけるNST活動の関わり
O46-5	まつもと あかね 松本 茜	原土井病院栄養管理科	管理栄養士・ 栄養士	高齢な整形外科術後患者における摂食状況 と栄養状態

9月7日(土) 14:10~14:50

47. 補てつ・装具・治療機器-1

座長：加藤 友久（加藤歯科医院）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O47-1				演題取り下げ
O47-2	ますだ しん 益田 慎	県立広島病院小児感覚器 科	医師	重症心身障害児（者）の嚥下障害への干渉 電流型低周波刺激の試み
O47-3	いいた たかとし 飯田 貴俊	神奈川歯科大学大学院歯 学研究科全身管理歯科学 講座全身管理高齢者歯科 科学分野	歯科医師	舌機能障害体験用マウスピースを用いたリ クライニング代償姿勢体験実習—歯学部生 への応用—
O47-4	なかむら ゆうき 中村 祐己	兵庫医科大学歯科口腔外 科学講座	歯科医師	上顎欠損症例において嚥下・構音障害の改 善を得るための簡便な顎義歯作製法

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第11会場

9月7日(土) 8:00~8:40

48. 研究-3

座長：大前 由紀雄（大生水野クリニック）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O48-1	ますき しおり 増木 詩織	偕行会リハビリテーション病院リハビリテーション部	言語聴覚士	回復期リハビリテーション病棟における肺炎後廃用症候群患者の退院時の経口摂取の可否についての予測因子
O48-2	こうち いづみ 高地 いづみ	新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野	歯科医師	咀嚼時間を決定する因子—米飯での検証—
O48-3	せき ゆみか 関 由美加	南三陸病院内科	医師	亜鉛製剤投与による嚥下機能改善と全身状態改善についての検討
O48-4	みうら けいな 三浦 慶奈	東京歯科大学摂食嚥下リハビリテーション科	歯科医師	超音波エラストグラフィを用いた安静時と水分保持時の舌の硬さの検討

9月7日(土) 8:55~9:35

49. 教育・研修-1

座長：宮城 敦（神奈川歯科大学障害者歯科学講座）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O49-1	やまもと なおみ 山本 奈緒美	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター	看護師・保健師	横浜嚥下通年講座受講者におけるグループワークの検討
O49-2	ひらい あきお 平井 昭生	大阪医療技術学園専門学校	言語聴覚士	言語聴覚士養成校における嚥下スクリーニング検査映像の作成と教育効果の検討
O49-3	こまき しょうたろう 小牧 祥太郎	鹿児島医療技術専門学校 言語聴覚療法学科	言語聴覚士	嚥下リハビリテーション従事者養成における体系的な教育内容の立案に向けた試み—文献表題の解析より—
O49-4	くわはら まさみ 桑原 昌巳	横浜嚥下障害症例検討会	嚥下教育団体事務局	横浜嚥下障害症例検討会の嚥下障害通年講座における「口腔ケアのポイント」動画資料配布の試み

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第11会場

9月7日(土) 9:50~10:30

50. 教育・研修-2

座長：玄 景華（朝日大学歯学部口腔病態医療学講座障害者歯科学分野）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O50-1	たかはし ようへい 高橋 洋平	新潟厚生連上越総合病院 栄養科	管理栄養士・ 栄養士	地域連携における「学会分類2013」と共有 ツール「嚥下調整食一覧表」活用のための 課題
O50-2	演題取り下げ			
O50-3	なかもぞ こずえ 中溝 こずえ	鶴川記念病院栄養科	管理栄養士・ 栄養士	当院における体験型食事介助勉強会の有効 性について
O50-4	はら なおこ 原 等子	新潟県立看護大学看護学 部看護学科	看護師・保 健師	ポジショニングで食べる喜びを伝える POTTプログラムの伝承・定着ロジックツ リーの検証

9月7日(土) 10:45~11:35

51. 治療-3

座長：館村 卓（(一社) TOUCH）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O51-1	こいけ がく 小池 学	千葉県千葉リハビリテ ーションセンターリハビリ テーション療法部	言語聴覚士	頸髄損傷に合併した嚥下障害の回復期リハ ビリテーションによる改善効果
O51-2	いしぎき なおひこ 石崎 直彦	国立病院機構柳井医療セ ンターリハビリテーション 科	言語聴覚士	神経難病の嚥下反射誘発法の検討
O51-3	わたなべ みずき 渡邊 瑞希	聖マリアンナ医科大学病 院リハビリテーションセ ンター	言語聴覚士	長期経過した脊髄小脳変性症の嚥下機能
O51-4	すがはら たかひろ 菅原 崇広	相川医院リハビリテ ーション科	言語聴覚士	抗NMDA受容体抗体脳炎によって嚥下障 害を呈したがリハビリテーションの介入に より経口摂取に繋がった1症例
O51-5	みやた えりこ 宮田 栄里子	紀南病院看護部	看護師・保 健師	大腿骨近位部骨折患者における入院前の摂 食嚥下機能の実態

一般演題 口演発表 9月7日（土） 第11会場

9月7日（土） 13:15～14:05

52. 治療-4

座長：藤井 航（九州歯科大学歯学部口腔保健学科多職種連携教育ユニット）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O52-1	たなべ みよこ 田辺 美代子	武田総合病院看護部	看護師・保健師	当院嚥下外来対象者の嚥下機能改善状況と課題
O52-2	とだ ふみ 戸田 芙美	藤田医科大学医学部リハビリテーション医学I講座	医師	舌骨挙上障害を持つ摂食嚥下障害に対する反復末梢磁気刺激治療の効果
O52-3	やまもと みさこ 山本 美佐子	さぬき市民病院耳鼻咽喉科	医師	薬剤性嚥下障害の2例
O52-4	くらもと あつお 倉本 敦夫	東京都立北療育医療センター薬剤検査科	薬剤師	摂食嚥下障害者のトロミ剤での服用の問題点と代替服薬補助法の検討
O52-5	ふじた じゅんぺい 藤田 隼平	岡山大学病院総合リハビリテーション部	言語聴覚士	高齢者における口腔・頭頸部癌術後の状態を左右する因子の検討―事前予測より良好例・不良例に分けて検討―

9月7日（土） 14:10～15:00

53. 地域リハ・在宅-4

座長：菅 武雄（鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O53-1	きむら まみこ 木村 麻美子	衣笠病院栄養科	管理栄養士・栄養士	多職種連携が有効であった小脳梗塞後の嚥下障害例
O53-2	うめもと りつこ 梅本 律子	徳島赤十字病院栄養課	管理栄養士・栄養士	患者・家族の思いを優先に―管理栄養士ができる退院支援―
O53-3	かない えみ 金井 枝美	横須賀共済病院リハビリテーション科	言語聴覚士	横須賀三浦地区における嚥下困難者への外食支援の試み
O53-4	こまつ よしひこ 小松 嘉彦	仙北市介護老人保健施設にしき園	理学療法士	パーキンソン病患者へのKTバランスチャート活用の効果
O53-5	しみず ともみ 清水 朋美	相澤東病院リハビリテーション科	言語聴覚士	地域包括ケア病棟の言語聴覚士として退院後訪問指導に携わって

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第12会場

9月7日(土) 8:00~8:40

54. 看護-2

座長：村松 真澄（札幌市立大学看護学部看護学科老年看護領域）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O54-1	いいはら ゆきこ 飯原 由貴子	国立病院機構千葉医療センター	看護師・保健師	完全側臥位法導入への取り組みと多職種の協力により経口摂取可能となった一症例
O54-2	まつざわ ゆう 松澤 優	中村記念南病院	看護師・保健師	完全側臥位法により自宅退院を目指した症例報告
O54-3	てらど ゆり 寺戸 ゆり	益田赤十字病院看護部	看護師・保健師	重度の嚥下障害患者に口から食べるバランスチャートを活用し、経口摂取可能となった症例
O54-4	おざわ かつひろ 小澤 克裕	日高リハビリテーション病院リハビリテーションセンター	言語聴覚士	当院における看護師による摂食機能療法導入の取り組み

9月7日(土) 8:55~9:45

55. 訓練-6

座長：坂口 英夫（陵北病院）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O55-1	そね すい 曾根 翠	東京都立東大和療育センター	医師	約5年間かけて経腸栄養から経口摂取に移行できた二分脊椎の小児例
O55-2	ももせ まさあき 百瀬 将晃	諏訪赤十字病院	言語聴覚士	鼻つまみ嚥下により改善がみとめられた食道癌術後の1例
O55-3	うらながせ あつひろ 浦長瀬 昌宏	神鋼記念病院	医師	早期の喉頭挙上維持訓練がおよぼす機能改善効果
O55-4	におい りょうすけ 乳井 亮輔	いわてリハビリテーションセンター機能回復療法部言語聴覚療法科	言語聴覚士	軟口蓋振戦を伴う嚥下障害に頭・頸部屈曲位による直接訓練を継続し3食経口摂取となった脳出血後遺症の1例
O55-5	なかむら まさたか 中村 昌孝	守谷慶友病院	作業療法士	高齢者における一口量に影響を及ぼす要因分析

一般演題 口演発表 9月7日（土） 第12会場

9月7日（土） 9:50～10:40

56. 訓練-7

座長：久保 高明（熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科理学療法学専攻）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O56-1	さとう ゆりこ 佐藤 百合子	藤田医科大学病院リハビリテーション部	言語聴覚士	回復期リハビリテーション病棟における重症度別の摂食嚥下練習内容—Exercise Logシステムを用いた分析—
O56-2	はやしだ ゆうき 林田 雄貴	牧リハビリテーション病院リハビリテーション部	言語聴覚士	義歯非装着とした直接嚥下訓練により口腔機能の改善を認めた多発性脳梗塞の一例
O56-3	こみ しんや 五味 真也	諏訪赤十字病院リハビリテーション科部理学療法課	理学療法士	食道癌術後患者の摂食嚥下障害に対し、呼吸リハビリテーションが及ぼす影響について
O56-4	あおき ゆうすけ 青木 佑介	松阪中央総合病院リハビリテーションセンター	作業療法士	重度円背を呈した摂食嚥下障害者に対する姿勢調整の効果
O56-5	ふじた たかゆき 藤田 貴之	藤田医科大学七栗記念病院	言語聴覚士	舌接触補助床が咽頭期嚥下障害の改善に有効であった高い口蓋を有する嚥下障害患者

9月7日（土） 10:45～11:35

57. 訓練-8

座長：大宿 茂（兵庫県立淡路医療センター言語神経心理室）

演題番号	演者	所属	職種	演題
O57-1	くまもと まさし 隈元 将志	池田病院リハビリテーションセンター	言語聴覚士	言語聴覚士による嚥下訓練への関わりについて—緊急入院患者の嚥下評価後の経過を通して—
O57-2	こやまだ ゆい 小山田 由依	おぐら病院リハビリテーション部	言語聴覚士	脳損傷後の嚥下障害患者に対する神経筋電気刺激の有効性と嚥下動画解析の検討
O57-3	おかざき ともや 岡崎 智哉	岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科	学生・大学院生	メンデルソン手技を行うロボットシステムの適用範囲と嚥下機能評価への拡張
O57-4	こじま まりな 児島 満理奈	グッドネイバーズカンパニー	理学療法士	摂食嚥下に関連する包括的な口腔機能セルフトレーニングの効果と継続性に関する検討
O57-5	こじま このむ 小島 好	愛知県三河青い鳥医療療育センターリハビリテーション科	作業療法士	感覚運動機能向上に重点をおいた作業療法介入により食事摂取開始が可能となった超低出生体重児の1例

一般演題 口演発表 9月7日(土) 第12会場

9月7日(土) 13:15~14:05

58. 訓練-9

座長：神作 一美 (文京学院大学保健医療技術学部作業療法学科)

演題番号	演者	所属	職種	演題
O58-1	おかの ゆうじ 岡野 雄二	水無瀬病院リハビリテーション部	言語聴覚士	気管カニューレサクシオン管から酸素を送気しながらの嚥下訓練について
O58-2	さとう まさとし 佐藤 雅敏	一宮西病院リハビリテーション科	言語聴覚士	球脊髄性筋萎縮症患者に対する舌筋力強化訓練の検討 (第2報)
O58-3	かとう せつこ 加藤 節子	ちゅうざん病院	看護師・保健師	右延髄小脳梗塞発症嚥下改善術施行後3食常食経口摂取に至った一事例
O58-4	むらかみ みつひろ 村上 光裕	因島医師会病院リハビリテーション科	言語聴覚士	「ペコぱんだ」を用いた等張性運動による舌背拳上訓練の負荷量の違いによる訓練効果について
O58-5	かたぎり ひろゆき 片桐 啓之	小千谷総合病院リハビリテーション科	言語聴覚士	頸部干渉波電気刺激による訓練効果の検討

9月7日(土) 14:10~14:50

59. 訓練-10

座長：福永 真哉 (川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科言語聴覚専攻)

演題番号	演者	所属	職種	演題
O59-1	おかだ たかし 岡田 貴士	名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科	医師	肺炎を契機に嚥下障害の増悪を来した筋サルコイドーシスの1例
O59-2	なかむら しょうこ 中村 祥子	大塚病院リハビリテーション科	言語聴覚士	下咽頭癌放射線治療及び中咽頭癌部分切除後に嚥下障害を呈し、訓練で少量の経口摂取が可能となった一例
O59-3	おかざき そうし 岡崎 颯士	JAとりで総合医療センターリハビリテーション部	言語聴覚士	深頸部膿瘍に壊死性筋膜炎, 縦隔膿瘍を合併した嚥下障害の一例
O59-4	なかむら りょう 中村 亮	北海道勤労者医療協会札幌病院リハビリテーション部	言語聴覚士	誤嚥リスクの高い嚥下障害患者の食事開始に対する完全側臥位法の有用性についての研究